

医歯学系専攻

顎顔面外科学

Maxillofacial Surgery

| | |
|--------|--|
| 教授 | 依田 哲也 |
| 准教授 | (4月~)丸川恵理子 |
| 講師 | 森田 圭一 |
| 助教 | 儀武 啓幸、中久木 康一、高原 楠旻、友松 伸允 |
| 特任助教 | 倉沢 泰浩、木原 翼、原園 陽介、木村 敦、安西 絵梨、寺内 正彦 |
| 医員 | 岡村 武史、星 礼子、中里 桂一郎、山田 隆彦、中村 恵理奈、佐久間 朋美 |
| 大学院 | 加藤 寛史、兵頭 克弥、山本 大介、柴田 恵里、益田 洋輝、(4月~)赤池 優、朱 虹霏、丸田 上、山崎 新太郎 |
| 社会人大学院 | (4月~)山田 隆彦、柴田 真理 |
| 大学院研究生 | 小室 千鶴子、菊地 孝弘、六島 聡一、熊谷 順也、横溝 一郎、香月 祐子、三浦 千佳、和智 宏太郎 (4月~)久保田 真子 |
| 非常勤講師 | 和気 裕之、山城 正司、佐藤 仁、宮地 英雄、小林 明子、佐藤 文明、鈴木 鉄夫、佐藤 豊、三島木 節、黒原 一人、愛甲 勝哉、大山 蔵雄、園田 格、阿部 成宏、道川 千絵子、長岡 亮介、山田 峻之、外内 えり奈 |

(1) 研究活動

当分野では多岐にわたる顎顔面口腔領域の疾患に対し、以下のテーマを中心に研究を行っている。

- 顎変形症：手術精度の向上と術後の顎骨の安定性を目的とした研究を行っている。特に上顎骨後方挙上について安全確実な術式の改良や、術前後の下顎頭の形態、安定性と後戻りとの関係、関節円板転位との関係についての検討をしている。シミュレーションソフト(Proplan)を用いた3次元的な骨干渉の確認、顎骨の移動様式の検討、CAD/CAM splintを用いた上顎位置決めバイトの作成を行い、手術精度の向上に努めている。さらには、顎骨や軟組織など術前術後の変化などを3次元的に評価・研究を行っている。骨接合の際に用いる吸収性プレートの力学的強度の研究を企業との産学連携研究として行っている。また、閉塞性睡眠時無呼吸症との関連、自己血貯血の実態調査、外科手術前後の栄養調査、意識調査・口腔衛生に対する評価を行い、実際の臨床に反映させている。三次元超音波振動切削機(ピエゾサージェリー、ソノベット)を導入し、神経血管・骨膜損傷を抑える骨切り等を行っている。また、クリニカルパスにより安全、確実な入院加療、術後入院期間の短縮を実現して患者に優しい医療を目指している。
- 口唇口蓋裂：口唇口蓋裂患者の初回手術前より口蓋床を用い、術前顎発育誘導による歯列弓形態の経時的な変化について評価を行っている。口唇形成や口唇修正においては、解剖学的サブユニットに最大限配慮した手術を行っている。口蓋形成では、言語機能や顎発育の両面を考慮したよりよい術式を選択し、成長期における咬合状態と言語機能について評価を行っている。上顎劣成長、下顎前突に対しては、上下顎移動術のみならず上顎延長を適応する場合もあり、術後の後戻りや長期術後安定性について検討を行っている。これら顔面の形態評価については、これまでの2次元解析に加えてCTを利用した3次元解析を行っている。また、口唇口蓋裂を伴う症候群を中心として遺伝子解析を行い、病態解明や疾患概念の再構成、予防法の確立等を目指した研究を行っている。
- 顎関節疾患：重度の開口障害を呈する咀嚼筋腱・腱膜過形成症の治療と、発症原因、重症化に関する臨床研究、基礎研究を進めている。また、顎関節に発生する滑膜軟骨腫症についての外科治療を行うとともに発症原因や病態解明についての検索を行っている。さらに、開発と実用化を実現した新しい型式の開口訓練器と開口度測定器について、臨床経験をもとに改良を行うとともにさらなる研究開発を進めている。
- 口腔再建(顎骨再建、骨移植、インプラント、歯の移植)：重度歯周病、顎骨における腫瘍、嚢胞、外傷(骨折や歯の脱落)、先天異常などにより歯を失い、顎骨が失われる場合がある。失われた顎骨を機能的、審美的に回復させるために、自家骨や人工骨を用いてより低侵襲な顎骨再生を目指している。使用する人工骨においては新規材料を用いた臨床研究を行い、最適で安全な使用方法の確立を検討している。また、顎骨が再生された後にはデンタルインプラントや顎義歯を用いて咬合機能を回復させ、それによる影響についての検討も行なっている。さらに咬合機能の回復においては、適応であれば歯の移植も積極的に行い、生着率に与える予後因子の検討を行い、より確実な移植方法の開発や術式の標準化を目指している。
- 口腔粘膜疾患：白板症、扁平苔癬などの口腔粘膜疾患に対する治療のために専門外来を設置している。また粘

膜疾患の病態に対する原因の調査を、全身疾患、局所、心因性のものにわたって行い、治療には一部東洋医学も導入している。

6) 骨組織再生に関する研究：自家骨に代わる骨補填材料の開発が望まれており、その新規材料の開発のため、自家骨移植や既存の様々な骨補填材料との比較検討を行い臨床応用を目指している。その再生骨のアパタイト、コラーゲン配向性を評価することで、より詳細な骨質評価を行い、骨補填材料の使用法の最適化を検討している。また、歯根膜細胞や脂肪組織由来幹細胞を用いた骨再生にも取り組んでおり、さらに血管新生・骨再生を促進させる成長因子の DDS を付与した足場材料の開発も行なっている。

7) 口腔癌に対する基礎的研究：唾液腺悪性腫瘍の検体を利用した、腫瘍特異的遺伝子異常としての融合遺伝子に関する研究を行っている。また、舌扁平上皮癌における密着結合タンパク質の発現と、その浸潤先端部位における動態についての研究を行っている。

(2) 教育方針

口腔外科学においては口腔、顎、顔面領域に現れる先天性および後天性疾患について、その病因、病理、症状、診断、処置ならびに予後を理解させ、かつ、各種疾患の予防および治療に応用させるように教育する。口腔外科学で取り扱う範囲は非常に広く歯科と医科との重なり合った領域を扱うため、内科学、外科学ならびに隣接臨床医学とは密接な関係を有している。口腔外科学は一般に、歯およびその周囲組織を中心とした疾患を対象とする歯科口腔外科学と、顎口腔顔面領域にわたる疾患を対象とする顎口腔外科学に区分することができ、顎顔面外科学分野は顎口腔外科学分野と分担して教育する。

1-1 第5学年前期において、次の内容について講義を行う。

顎口腔医療（内容については顎口腔外科学分野と分担して行う）

- 1) 顎口腔顔面領域の奇形、特に唇顎口蓋裂
- 2) 顎口腔顔面領域の変形症
- 3) 顎口腔顔面領域の損傷
- 4) 顎口腔顔面領域の炎症・感染症
- 5) 顎口腔顔面領域の嚢胞
- 6) 口腔粘膜疾患
- 7) 顎口腔顔面領域の良性、悪性腫瘍
- 8) 顎関節疾患
- 9) 唾液腺疾患
- 10) 系統的骨疾患
- 11) その他

以上の疾患の成因、症状、診断、処置および予後について講義を行う。

1-2 第5学年前期に次の内容について実習を行う。

- 1) 臨床検査とその評価
 - (1) 一般簡易検査（血液型、赤血球数、白血球数、血色素量、血球容積、血球沈降速度、血液像、尿検査）
 - (2) 血液検査手技（静脈採血、動脈採血）
 - (3) 血清生化学検査、尿生化学検査（付、薬剤アレルギー検査、皮内反応）
 - (4) 顎部の診察
- 2) 滅菌および消毒法
手指の消毒、手術野の消毒、器械・器具の消毒など
- 3) 抜歯の基本手技
抜歯鉗子・挺子の使い方
- 4) 切開と縫合の基本手技
手術訓練用皮膚オプスキンをを用いた切開と縫合など

1-3 第6学年臨床実習

外来実習では抜歯およびその他外来小手術の基本手技、投薬など、病棟実習では入院患者に対する手術を理解し、術前・術後管理の基本などを修得する。

1-4 歯学部第6学年の特別講義を行っている。

1-5 医学部医学科第3学年および歯学部歯学科第3学年の顎顔面臨床ブロックの講義を担当している。

1-6 医学部医学科第4学年、口腔外科の講義、医学部医学科第5学年、口腔外科実習を担当している。

1-7 医学部保健衛生看護学科の講義を担当している。

1-8 医歯学総合研究科歯科学専攻修士課程の講義を担当している。

(3) 臨床上的特色

臨床上的特色:近年の口腔外科疾患に対する治療法の進歩により最新かつ専門化した集学的治療体系が必要とされてきている。これに対応して当科では顎変形症、口腔悪性腫瘍、唇顎口蓋裂、顎関節、口腔粘膜疾患に対して専門外来を設け個々の患者へのきめ細かい対応ができる態勢を整えている。同時に集学的治療の実践のため、顎変形症や唇顎口蓋裂では症例検討会を矯正歯科外来と合同で行っており、口腔外科医と矯正歯科医が十分な検討を行った上で治療計画を立てている。また、悪性腫瘍に限らず病態が複雑な疾患や稀少な疾患を対象に口腔病理科、歯科放射線科と合同で臨床病理カンファレンス(CPC)を行い、症例について総合的に検討することにより、診断、治療に関わる知識を深め臨床に役立てている。

(4) 研究業績**[原著]**

1. Masahiko Terauchi, Mari Shibata, Akane Wada, Yasuyuki Michi, Satoshi Yamaguchi, Tetsuya Yoda. Second primary squamous cell carcinoma in an oral cavity free flap: a case report and review of the literature *Oral and Maxillofacial Surgery Cases*. 2019;
2. Hyodo K, Arisaka Y, Yamaguchi S, Yoda T, Yui N. Stimulation of Microvascular Networks on Sulfonated Polyrotaxane Surfaces with Immobilized Vascular Endothelial Growth Factor. *Macromolecular bioscience*. 2019.01; e1800346
3. Kai Shibaguchi, Atsushi Tamura, Masahiko Terauchi, Mitsuaki Matsumura, Hiroyuki Miura, Nobuhiko Yui. Mannosylated polyrotaxanes for increasing cellular uptake efficiency in macrophages via receptor-mediated endocytosis. *Molecules*. 2019.01; 24(3); 439
4. Yusoo Kim, Mikihito Hayashi, Takehito Ono, Tetsuya Yoda, Hiroshi Takayanagi, Tomoki Nakashima. Suppression of hematopoietic cell kinase ameliorates the bone destruction associated with inflammation *Modern Rheumatology*. 2019.01;
5. Sone E, Noshiro D, Ikebuchi Y, Nakagawa M, Khan M, Tamura Y, Ikeda M, Oki M, Murali R, Fujimori T, Yoda T, Honma M, Suzuki H, Ando T, Aoki K. The induction of RANKL molecule clustering could stimulate early osteoblast differentiation. *Biochemical and biophysical research communications*. 2019.02; 509(2); 435-440
6. Oshibe N, Marukawa E, Yoda T, Harada H. Degradation and interaction with bone of magnesium alloy WE43 implants: A long-term follow-up in vivo rat tibia study. *Journal of biomaterials applications*. 2019.02; 885328218822050
7. Sato Kiyoshi, Shimamoto Hiroaki, Mochizuki Yumi, Hirai Hideaki, Tomioka Hirofumi, Shimizu Risa, Marukawa Eriko, Fukayama Haruhisa, Yoshimura Ryoichi, Ishida Hiroo, Harada Hiroyuki. Treatment of oral cancers during pregnancy: a case-based discussion *JOURNAL OF OTOLARYNGOLOGY-HEAD & NECK SURGERY*. 2019.02; 48(1); 9
8. 磯崎祐太 福島洋介 北村智久 林直樹 佐藤毅 依田哲也. 顎下部に発生した節性辺縁帯リンパ腫の1例 *日本口腔外科学会雑誌*. 2019.02; 65(2); 83-86
9. Masahiko Terauchi, Satoshi Akiya, Junya Kumagai, Yoshio Ohyama, Satoshi Yamaguchi. An Analysis of Dentigerous Cysts Developed around a Mandibular Third Molar by Panoramic Radiographs. *Dent J (Basel)*. 2019.02; 7(1);
10. Minegishi S, Ohtani S, Noritake K, Funakoshi T, Ishii N, Utsuno H, Sakuma A, Saitoh H, Yamaguchi S, Marukawa E, Harada H, Uemura K, Sakurada K. Preparation of dentin standard samples for age estimation based on increased aspartic acid racemization rate by heating. *Legal Medicine*. 2019.03; 38; 25-31
11. 新垣理宣, 中村伸, 道泰之, 依田哲也, 倉林亨. 急速な下顎骨骨破壊を示した多発性骨髓腫の画像所見 *歯科放射線*. 2019.03; 58(2); 86-88
12. 森田 浩光, 加藤 智崇, 太田 秀人, 久保田 潤平, 山添 淳一, 重富 照子, 原口 公子, 川端 貴美子, 山口 真広, 熱田 生, 下坂 桃子, 久保山 裕子, 中久木 康一. 災害時歯科保健医療支援活動研修会の試み *老年歯科医学*. 2019.03; 33(4); 482-490

13. 太田 秀人, 中久木 康一, 田上 大輔, 片山 公則, 新生 育子, 隈井 隆弘, 三森 康弘, 田村 尚子, 我那覇 生純, 越川 由紀, 牛島 隆, 浦田 健二. 熊本地震後の南阿蘇地区において口腔機能支援を通じて多職種と連携した「食べる」支援活動の報告 日本災害食学会誌. 2019.03; 6(2); 69-76
14. Yoshitake Hiroyuki. Development and clinical application of a new mouth-opening exercise device that induces a protrusive sliding movement of the mandibular condyle and increases the hinge mobility of the temporomandibular joint *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology*. 2019.03; 31(2); 131-134
15. Fukushima Y, Kitamura T, Ikami E, Yumoto M, Sano Y, Sato T, Yoda T. A case of burning mouth syndrome leading to suicide 10 days after self-cutting of tongue. *Psychogeriatrics : the official journal of the Japanese Psychogeriatric Society*. 2019.04;
16. Fukushima Y, Sano Y, Isozaki Y, Endo M, Tomoda T, Kitamura T, Sato T, Kamijo Y, Haga Y, Yoda T. A pilot clinical evaluation of oral mucosal dryness in dehydrated patients using a moisture-checking device. *Clinical and experimental dental research*. 2019.04; 5(2); 116-120
17. 岩井 俊憲, 竹信 俊彦, 菅野 貴浩, 山内 健介, 大井 一浩, 古賀 陽子, 佐藤 貴子, 友松 伸允, 成田 真人, 吉岡 徳枝, 小林 正治. 顎変形症治療コンセンサスメーティングにおけるアンケート調査 日本顎変形症学会雑誌. 2019.04; 29(1); 11-22
18. 中久木 康一, 門井 謙典, 小玉 剛, 佐藤 保. 災害歯科保健医療体制研修会における演習の実施とその評価 口腔衛生学会雑誌. 2019.04; 69(増刊); 185
19. 中久木 康一, 久保山 裕子, 安田 昌代, 星野 由美, 武井 典子. 災害歯科保健医療研修における演習ツールの作成とその評価 口腔衛生学会雑誌. 2019.04; 69(増刊); 185
20. Naoki Hayashi — Tsuyoshi Sato — Megumi Yumoto — Shoichiro Kokabu — Yosuke Fukushima — Yumiko Kawata — Takeshi Kajihara — Yumi Mizuno — Yosuke Mizuno — Tetsuji Kawakami ,Tadaaki Kirita , Tadayoshi Hayata , Masaki Noda , Tetsuya Yoda. Cyclic stretch induces decorin expression via yes-associated protein in tenocytes: A possible mechanism for hyperplasia in masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology*. 2019.05; 31; 175-179
21. Tomomatsu N, Kurohara K, Nakakuki K, Yoshitake H, Kanemaru T, Yamaguchi S, Yoda T. Influence of the anatomical form of the posterior maxilla on the reliability of superior maxillary repositioning by Le Fort I osteotomy *Int J Oral Maxillofac Surg*.. 2019.05; 48(5); 612-619
22. Masahiko Terauchi, Mari Shibata, Akane Wada, Yasuyuki Michi,* , Satoshi Yamaguchi, Tetsuya Yoda . Second primary squamous cell carcinoma in an oral cavity free flap: A case report and review of the literature *Oral and Maxillofacial Surgery Cases* . 2019.05; 5;
23. Samira Bernardino Ramos do Prado, Tânia Misuzu Shiga, Yosuke Harazono, Victor A Hogan, Avraham Raz, Nicholas C Carpita, João Paulo Fabi. Migration and proliferation of cancer cells in culture are differentially affected by molecular size of modified citrus pectin. *Carbohydr Polym*. 2019.05; 211; 141-151
24. Yoshitake H, Kayamori K, Wake S, Sugiyama K, Yoda T. Biomarker expression related to chondromatosis in the temporomandibular joint. *Cranio : the journal of craniomandibular practice*. 2019.06; 1-5
25. 小井田奈美 桜井仁亨 道川千絵子 依田哲也 坂本啓 原田浩之. 同種骨髄移植後にサイトメガロウイルス感染を伴う口内炎を発症した1例 日本口腔外科学会雑誌. 2019.06; 65(6); 412-418
26. Kurohara K, Tomomatsu N, Nakakuki K, Arai N, Yoda T. Skeletal stability after maxillary step osteotomy compared with original Le Fort I osteotomy during one-year of follow-up. *Scientific reports*. 2019.07; 9(1); 9742
27. 平山 超教, 富岡 寛文, 小野里 祐佑, 高原 楠旻, 丸川 恵理子, 原田 浩之. 口底に発生した神経内分泌癌の1例 日本口腔外科学会雑誌. 2019.07; 65(7); 455-460
28. Nakazato Keiichiro, Mogushi Kaoru, Kayamori Kou, Tsuchiya Maiko, Takahashi Ken-Ichiro, Sumino Jun, Michi Yasuyuki, Yoda Tetsuya, Uzawa Narikazu. Glucose metabolism changes during the development and progression of oral tongue squamous cell carcinomas *ONCOLOGY LETTERS*. 2019.08; 18(2); 1372-1380

29. Masahiko Terauchi, Atsushi Tamura, Asato Tonegawa, Satoshi Yamaguchi, Tetsuya Yoda, Nobuhiko Yui. Polyelectrolyte complexes between polycarboxylates and BMP-2 for enhancing osteogenic differentiation: effect of chemical structure of polycarboxylates Polymers. 2019.08; 11(8); 1327
30. 長尾徹、川奈裕正、柴原孝彦、依田哲也、嶋田淳、楠川仁悟、石垣佳希、石橋美樹、上田整. 学会員の喫煙状況と受動喫煙対策に関するアンケート調査(第2報) 日本口腔外科学会誌. 2019.10; 65(10); 651-660
31. 炭野淳 柴田真理 八木原一博 石田尚子 道泰之 依田哲也. 下唇に生じた唾石を伴う粘液嚢胞の1例 日本口腔外科学会雑誌. 2019.11; 65(11); 737-740
32. Yamamoto D, Kayamori K, Sakamoto K, Tsuchiya M, Ikeda T, Harada H, Yoda T, Watabe T, Hara-Yokoyama M. Intracellular claudin-1 at the invasive front of tongue squamous cell carcinoma is associated with lymph node metastasis. Cancer science. 2019.11;
33. Takahara N, Kimura A, Tomomatsu N, Nakakuki K, Yoda T. Does the amount of mandibular setback during bimaxillary surgery correlate with the degree of surgical relapse? Oral surgery, oral medicine, oral pathology and oral radiology. 2019.11;
34. 本多 奈津子, 道 泰之, 友松 伸允, 石田 尚子, 坂本 啓, 山口 聡. 硬化性歯原性癌の1例 日本口腔外科学会雑誌. 2019.11; 65(11); 708-713
35. Takahiro Abe, Tomoya Sato, Tetsuya Yoda, Kazuto Hoshi. The period circadian clock 2 gene responds to glucocorticoids and regulates osteogenic capacity Regenerative Therapy. 2019.12; 11; 199-206
36. Yokokawa M, Morita KI, Oikawa Y, Kayamori K, Sakamoto K, Ikeda T, Harada H. Co-expression of EGFR and MET has a synergistic effect on the prognosis of patients with oral squamous cell carcinoma J Oral Pathol Med. 2019.12; 235-242
37. Abe Takahiro, Sato Tomoya, Yoda Tetsuya, Hoshi Kazuto. The period circadian clock 2 gene responds to glucocorticoids and regulates osteogenic capacity(和訳中) Regenerative Therapy. 2019.12; 11; 199-206

[書籍等出版物]

1. Joe Iwanaga, R.Shane Tubbs, Jingo Kusukawa, Shin, Daniel E., Solomon, Charles S., Tomaszewska, Iwona M., He, Puhan, Soichiro Ibaragi, Katsuichiro Maruo, Tomaszewska, Iwona M., Tatsuo Okui, Yosuke Harazono, Norie Yoshioka, Shogo Kikuta, Koichi Watanabe, Ramdhan, Rebecca C., Tsuyoshi Tanaka, Yasuhiko Kamura, Masayoshi Uezono. Anatomical Variations in Clinical Dentistry . 2019 (ISBN : 978-3-319-97961-8)
2. 依田哲也. 口腔外科のレベルアップ&ヒント. デンタルダイヤモンド社, 2019.01
3. 中久木 康一、木村 裕、佐藤 由理. 災害時の経験を活かすためには はじめに 東日本大震災の女川町における7年間の地域歯科保健医療の変遷. 歯界展望, 2019.01
4. 中久木 康一. 災害時の経験を活かすためには 総括 災害時対策をきっかけに平時の連携を強化しよう! . 2019.01
5. 儀武 啓幸. 顎関節下顎頭の前方滑走運動を誘導する新しい形式の開口訓練器「ヤセック開口訓練器」を用いた顎関節症の治療. 医歯薬出版(株), 2019.01
6. 儀武 啓幸. 本当はやさしい?むずかしい?顎関節症 診査の進め方 顎関節症と顎関節疾患の診断. (株) デンタルダイヤモンド社, 2019.01
7. 中久木 康一. 東日本大震災後の女川町における7年間の地域歯科保健医療の変遷, 災害時の経験を活かすためには. 歯界展望, 2019.01
8. 中久木 康一. 災害時対策をきっかけに, 平時の連携を強化しよう!, 災害時の経験を活かすためには. 歯界展望, 2019.01
9. 儀武 啓幸. 本当はやさしい?むずかしい?顎関節症 顎関節症の治療 診療 治療の進め方 診療記録にSOAPを活用する. (株) デンタルダイヤモンド社, 2019.02
10. 一般社団法人日本病理学会編集. ゲノム研究用・診療用病理組織検体取扱い規程. 2019.03 (ISBN : 978-4-7581-1846-0)

11. 依田哲也. 今日の処方. 南江堂, 2019.03
12. 儀武 啓幸. 本当はやさしい?むずかしい?顎関節症 顎関節症の治療 治療の進め方 的確な治療方針で負のループを脱出する. (株) デンタルダイヤモンド社, 2019.03
13. 儀武 啓幸. 本当はやさしい?むずかしい?顎関節症 顎関節症の治療 治療の進め方 開口訓練を継続してもらうには?. (株) デンタルダイヤモンド社, 2019.04
14. 儀武 啓幸. 本当はやさしい?むずかしい?顎関節症 顎関節症の治療 慣れたところに陥りやすい臨床の落とし穴. (株) デンタルダイヤモンド社, 2019.05
15. 木野孔司、佐藤文明、儀武啓幸、和気裕之. TCH マネジメントとリハビリトレーニングで治す顎関節症. 医歯薬出版, 2019.06
16. 儀武 啓幸. 本当はやさしい?むずかしい?顎関節症 いま一度、「口が開かない」を考える. (株) デンタルダイヤモンド社, 2019.06
17. 儀武 啓幸. 本当はやさしい?むずかしい?顎関節症 患者紹介のノウハウ. (株) デンタルダイヤモンド社, 2019.07
18. 儀武 啓幸. 本当はやさしい?むずかしい?顎関節症 効果的な開口訓練とは?. (株) デンタルダイヤモンド社, 2019.08

[総説]

1. 依田哲也. あごが外れやすい 予防法は? ヨミドクターホームページ. 2019.06;
2. Yoda T. Masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia accompanied by limited mouth opening J Korean Assoc Oral Maxillofac Surg . 2019.08; 45; 174-179
3. 依田哲也. 臨床に有用な基礎知識：顎関節脱臼の対処法 日本顎関節学会雑誌. 2019.08; 31(2); 93-99
4. 依田哲也. 口腔外科と医科歯科一元論 東京医科歯科大学医科同窓会報. 2019.10; (285); 34-35

[講演・口頭発表等]

1. 大山巖雄、長谷川和樹、原園陽介、野里女明代、宮本日出雄. セツキシマブ併用放射線治療後、縮小手術により良好な経過を辿った高齢者の進行舌癌の1例. 第37回口腔腫瘍学会 2019.01 長崎
2. 横川 美咲, 森田 圭一, 及川 悠, 栢森 高, 坂本 啓, 池田 通, 原田 浩之. 口腔扁平上皮癌患者におけるEGFRおよびMET発現の検証. 第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2019年1月24-25日 2019.01.24 長崎市
3. 柴田 恵里, 森田 圭一, 栢森 高, 及川 悠, 道 泰之, 池田 通, 原田 浩之. 腺房細胞癌と診断された症例におけるETV6-NTRK3融合遺伝子検索. 第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2019年1月24-25日 2019.01.24 長崎市
4. 鈴木志保、水谷美保、原園陽介、加地博一、鈴木恵美子、加藤瞳、鈴木美帆、山城正司. エピシル® 口腔用液の疼痛緩和効果. 第37回口腔腫瘍学会 2019.01.25 長崎
5. 依田哲也. 口腔乾燥症と口腔水分計. 第11回日本義歯ケア学会 2019.02.03 東京
6. 押部成美、丸川恵理子、宇尾基弘、依田哲也、原田浩之. 異なる遠心分離条件・凝固系で作製した血漿とフィブリンの比較検討. 第18回日本再生医療学会総会 2019.03.22 神戸国際展示場 神戸国際会議場
7. 加地博一、山城正司、水谷美保、原園陽介. 仮性動脈瘤による抜歯後出血に対して動脈塞栓術を施行した一例. 第73回日本口腔科学会学術集会 2019.04 川越
8. 兵頭克弥、山口聰、依田哲也. 分子可動性ポリロタキサン表面への血管内皮細胞成長因子の固定化が血管ネットワーク形成に及ぼす影響. 第73回日本口腔科学会学術集会 2019.04.20 川越
9. 荒木 美祐, 東堀 紀尚, 雲内 裕子, 有村 恵, 紙本 裕幸, 松本 英和, 小川 卓也, 森田 圭一, 依田 哲也, 森山 啓司. 成人期に至るまで咬合管理がなされず外科的矯正治療により咬合改善を図った片側性口唇口蓋裂の一症例. 第43回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2019年5月30-31日 2019.05.30 新潟市
10. 土田 絵梨, 森田 圭一, 高原 楠旻, 依田 哲也. 片側性唇顎口蓋裂患者の5歳時における顎矯正手術必要性予測. 第43回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2019年5月30-31日 2019.05.30 新潟市

11. 安西 絵梨, 山田 峻之, 長岡 亮介, 高原 楠旻, 森田 圭一, 依田 哲也. 片側性唇顎口蓋裂患者の 5 歳時における顎矯正手術必要性予測. 第 43 回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2019.05.30 新潟
12. Chieko Michikawa, Pedro A. Torres-Saavedra, Natalie L. Silver, Paul M. Harari, Merrill S. Kies, David I. Rosenthal, Quynh-Thu Le, Richard C. Jordan, Dzifa Y. Duose, Saradhi Mallampati, Sanchit Trivedi, Rajyalakshmi Luthra, Ignacio I. Wistuba, Olivier Lichtarge, Robert L. Foote, Upendra Parvathaneni, D. Neil Hayes, Curtis R. Pickering, Jeffrey N. Myers. Evolutionary action score of TP53 analysis in pathologically high-risk HPV-negative head and neck cancer from a phase II clinical trial. Clinical Science Symposium, American Society of Clinical Oncology (ASCO) 2019.05.31 Chicago
13. 中久木 康一. 【災害と地域医療 明日への備え】それぞれの立場で用意できることは何か? 歯科の災害に対する準備活動・治療. 2019.06
14. 小杉 真智子, 中久木 康一, 友松 伸允, 高原 楠旻, 木村 敦, 依田 哲也. 移動に骨干渉のない Le Fort I 型骨切り術において、切開を分割し可及的に侵襲を小さくした 2 例. 第 29 回 日本顎変形症学会総会・学術大会 2019.06.08 東京
15. 高原 楠旻, 木村 敦, 小杉 真智子, 友松 伸允, 中久木 康一, 依田 哲也. 顔面非対称患者に対する顎矯正手術後の下顎骨関節突起体積変化について. 第 29 回 日本顎変形症学会総会・学術集会 2019.06.08 東京
16. 木村 敦, 平井 秀明, 下野 宏晃, 依田 泰, 坂本 啓, 高原 楠旻, 儀武 啓幸, 原田 浩之, 依田 哲也. 下顎骨関節突起に転移した甲状腺がんの 1 例. 日本顎関節学会雑誌 2019.07.01
17. 和気 創, 儀武 啓幸, 田口 望, 高原 楠旻, 佐藤 文明, 小林 明子, 和気 裕之, 依田 哲也. 小児に発症した両側筋突起過形成症の 1 例. 日本顎関節学会雑誌 2019.07.01
18. 木下直哉, 佐々木善浩, 河崎陸, 丸川恵理子, 原田浩之, 秋吉一成. 転写因子タンパク質デリバリーによる筋分化誘導と舌筋組織再生への応用. 第 35 回日本 DDS 学会学術集会 2019.07.04 横浜
19. Yoda T. A new New disease Disease named Named Masticatory Muscle Tendon-Aponeurosis Hyperplasia and outline Outline of Oral Surgery in Tokyo Medical and Dental University . 3rd Culture and Art Festival 2019.07.06 Seoul
20. 園田格. 糖尿病と口腔の健康. 糖尿病セミナー 2019.07.06 武蔵野赤十字病院
21. Chieko Michikawa, Pedro A. Torres-Saavedra, Natalie L. Silver, Paul M. Harari, Merrill S. Kies, David I. Rosenthal, Quynh-Thu Le, Richard C. Jordan, Dzifa Y. Duose, Saradhi Mallampati, Sanchit Trivedi, Rajyalakshmi Luthra, Ignacio I. Wistuba, Olivier Lichtarge, Robert L. Foote, Upendra Parvathaneni, D. Neil Hayes, Curtis R. Pickering, Jeffrey N. Myers. Evolutionary action score of TP53 analysis in pathologically high-risk HPV-negative head and neck cancer from a phase II clinical trial. NRG Oncology July 2019 Semiannual Meeting 2019.07.18 Philadelphia
22. 辻祐子, 原園陽介. NST 介入により摂食嚥下機能と栄養状態が改善できた口腔癌患者の一症例. 第 25 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 2019.09 新潟
23. 寺内正彦, 田村篤志, 山口聡, 依田哲也, 由井伸彦. メラトニン包接化合物による細胞内取込機能と骨分化誘導能評価. . 第 36 回シクロデキストリンシンポジウム 2019.09.12 神戸
24. 中澤絵里花, 園田格, 田代真由美, 倉沢泰浩, 丸岡豊, 関谷秀樹, 根岸 明, 向山仁, 杉崎順平, 植野正之. 心不全患者の入院後肺炎発症に関する統計的検討 - 手術を受けたがん患者との比較 -. 日本歯科衛生学会第 14 回学術大会 2019.09.14 愛知
25. 田代真由美, 南雲ひろみ, 園田格, 中澤絵里花, 高松督, 山内真恵, 井柳悦子, 道脇幸博. 口腔内スクリーニング表と術前歯科処置による気管内挿管時の歯の損傷等の予防効果. 日本歯科衛生学会第 14 回学術大会 2019.09.14 愛知
26. 中澤絵里花, 園田格, 田代真由美, 倉沢泰浩, 丸岡豊, 関谷秀樹, 根岸明, 向山仁, 杉崎順平, 植野正之. 心不全患者の入院後肺炎発症に関する統計的検討 - 手術を受けたがん患者との比較 -. 日本歯科衛生学会 第 14 回学術大会 2019.09.15 愛知
27. 矢原 寛子, 依田 哲也, 堀田 彰一郎, 柳本 惣市, 北川 善政, 浅香 卓哉, 森田 圭一, 道 泰之, 武知 正晃, 島末 洋, 丸岡 豊, 近藤 英司, 楠川 仁悟, 田嶋 敦, 細道 一善, 矢原 耕史. 骨髄炎感受性の新規遺伝的リスク要因としての HLA/KIR 多様性の解析. 第 61 回歯科基礎医学会学術大会 2019 年 10 月 12-14 日 2019.10.12 東京
28. 丸川恵理子. 第三大臼歯の移植と矯正歯科治療. 東京矯正歯科学会 秋季セミナー 2019 2019.10.24 東京

29. 小杉真智子、中久木康一、友松伸允、高原楠旻、木村敦、原園陽介、依田哲也. HA 含有ポリ-L-乳酸製骨接合性プレートによる上下顎骨骨切り術後の下顎の安定性の検討. 第 64 回日本口腔外科学会総会 2019.10.25 札幌
30. 稲田大佳輔, 寺内正彦, 山口聰, 依田哲也. 分解性ポリロタキサン/siRNA 複合体の遺伝子サイレンシングを介した骨形成促進. 第 64 回日本口腔外科学会学術大会 2019.10.25 札幌
31. 友松伸允、高原楠旻、中久木康一、倉沢泰浩、長岡亮介、木村敦、小杉真智子、依田哲也. Short lingual cut による両側下顎枝矢状分割術の下顎骨分割状態に関する検討. 第 64 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2019.10.25 札幌
32. 森田 圭一, 安西 絵梨, 原園 陽介, 高原 楠旻, 依田 哲也. 口唇口蓋裂患者における上顎延長術の移動量および術後安定性の検討. 第 64 回公益社団法人 日本口腔外科学会総会・学術大会 2019 年 10 月 25-27 日 2019.10.25 札幌
33. 森田 圭一. ミニレクチャー 10 口腔外科医のためのゲノム研究入門. 第 64 回公益社団法人 日本口腔外科学会総会・学術大会 2019 年 10 月 25-27 日 2019.10.25 札幌市
34. 小杉真智子, 中久木康一, 友松伸允, 高原楠旻, 木村敦, 依田哲也. HA 含有ポリ-L-乳酸製骨接合性プレートによる上下顎骨骨切り術後の下顎の安定性の検討. 第 64 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2019.10.25 札幌コンベンションセンター
35. 園田格, 倉沢泰浩, 丸岡豊, 関谷秀樹, 根岸明秀, 向山仁, 杉崎順平, 植野正之, 道脇幸博. 心不全非手術例の入院後肺炎発症に関する臨床統計的検討. 第 64 回日本口腔外科学会・学術大会 2019.10.25 札幌
36. 岡村武志、八木原一博、柴田真里、炭野淳、桂野美貴、石井純一、石川文隆、柳下寿郎、出雲俊之、依田哲也. 顎口腔領域に発生した悪性リンパ腫の臨床病理学的検討. 第 64 回 日本口腔外科学会総会・学術大会 2019.10.26 札幌
37. 柴田 恵里, 森田 圭一, 栢森 高, 横川 美咲, 外内 えり奈, 及川 悠, 安西 絵梨, 原園 陽介, 道 泰之, 池田 通, 原田 浩之, 依田 哲也. 唾液腺の分泌癌 (secretory carcinoma) の診断における Mammaglobin と ETV6 split との関連性についての検討. 日本人類遺伝学会第 64 回大会 2019 年 11 月 7-9 日 2019.11.07 長崎市
38. 石田 雄之, 森田 圭一, 米満 郁男, 臼見 莉沙, 島崎 一夫, 沖原 秀政, 前川 南, 依田 哲也, 小野 卓史. 上顎歯槽部骨切り術・骨延長術・顎裂部骨移植術を併施した慢性歯周炎を伴う成人両側唇顎口蓋裂症例. 第 78 回日本矯正歯科学会学術大会 2019 年 11 月 20-22 日 2019.11.20 長崎市
39. 金子葵, 丸川恵理子, 原田浩之. nano-HA を用いた injectable な骨補填材としての有用性の検討. 第 41 回日本バイオマテリアル学会大会 2019.11.24 筑波
40. 木下直哉, 佐々木善浩, 廣瀬 諒, 丸川恵理子, 澤田晋一, 向井貞篤, 原田浩之, 秋吉一成. 舌筋組織再生へ向けたナノゲル架橋ポラスゲルの開発. 第 41 回日本バイオマテリアル学会大会 2019.11.24 筑波
41. Masahiko Terauchi, Atsushi Tamura Satoshi Yamaguchi, Tetsuya Yoda, Nobuhiko Yui. Bone regeneration with bone morphogenetic protein-2amplified by supramolecular sulfonated polyrotaxane. 日韓若手アワードシンポジウム 2019.11.25 筑波
42. Masahiko Terauchi, Eriko Marukawa, Shintaro Yamazaki, Zhu Hongfei, Narumi Oshibe, Aoi Kaneko, Tranminh Cuomng, Tetsuya Yoda. Comparative evaluation of the various bone substitutes for bone regeneration at peri-implant defects in dogs.. 8th International Conference on Mechanics of Biomaterials and Tissues 2019.12.15 Hawaii
43. Shintaro Yamazaki, Eriko Marukawa, Masahiko Terauchi, Zhu Hongfei, Narumi Oshibe, Aoi Kaneko, Tranminh Cuomng, Tetsuya Yoda. The effectiveness of various bone substitutes for the alveolar ridge preservation after tooth extraction in canine models. 8th International conference on Mechanics of biomaterials and tissues 2019.12.15 Hawaii, USA
44. 丸川恵理子. 自己血由来血漿とフィブリンの骨再生療法における有用性. 第 9 回 DDS 再生医療研究会、第 11 回 PRP 療法研究会の合同開催 2019.12.22 京都

[受賞]

1. 2019 年日韓バイオマテリアル学会若手研究者交流 AWARD, 日韓バイオマテリアル学会, 2019 年 11 月

[その他業績]

1. 2019年01月
中久木康一：被災地での歯科保健医療活動の実際，公益社団法人 東京都足立区歯科医師会 防災研修会，2019年1月23日（水）19:30より東京都足立区歯科医師会会館 第一会議室
2. 2019年01月
中久木康一：歯科としての災害対応～仕組みと経験を知り、備えよう！～，大分県歯科衛生士会 災害対応研修会，平成31年1月26日 14時～16時30分，コンパルホール 304号室
3. 2019年01月
中久木康一：災害口腔医学研修会 講義 ，災害時の歯科支援の変遷と役割，平成30年度 九地連研究事業「要配慮者への災害時歯科医療支援者の育成と支援ネットワークの拡大」，2019年1月27日（日）9時45分～10時05分，大分県歯科医師会館
4. 2019年01月
中久木康一：災害口腔医学研修会 講義 ，災害時保健医療支援の目的と位置づけ～アセスメントの考え方、クラスターアプローチとコーディネーション，平成30年度 九地連研究事業「要配慮者への災害時歯科医療支援者の育成と支援ネットワークの拡大」，2019年1月27日（日）11時55分～12時15分，大分県歯科医師会館
5. 2019年01月
中久木康一：災害口腔医学研修会 講義 ，災害時保健医療体制と、歯科における体制づくり～地域防災計画と他職種の災害対応、それと連携した歯科の対応，平成30年度 九地連研究事業「要配慮者への災害時歯科医療支援者の育成と支援ネットワークの拡大」，2019年1月27日（日）16時25分～16時50分，大分県歯科医師会館
6. 2019年01月
中久木康一：医療と介護の連携について～口腔機能およびケアについて～，女川町地域包括センター包括的・継続的ケアマネジメント支援事業研修会，2019年1月28日（月） 13:30～15:00，女川町地域福祉センター
7. 2019年01月
中久木康一：災害時の歯科保健～行政職としての動き，東京都多摩立川保健所 平成30年度 歯科保健担当者研修会，平成31年1月30日 15時～17時多摩立川保健所 研修室
8. 2019年02月
中久木康一：災害時の歯科保健医療活動の目的と実際～地域での災害時体制の準備に向けて～，平成29年度 災害時歯科口腔保健対応対策研修会，2019年2月6日（水）19時30分～21時，平塚市保健センター
9. 2019年02月
中久木康一：その時あなたは どうする ”大規模災害時の歯科医療救護と歯科保健活動”，災害時歯科口腔保健対応対策事業担当者研修会，平成31年02月14日（木）15時00分～16時30分，鎌倉保健福祉事務所
10. 2019年02月
中久木康一：災害口腔医学研修会 講義 ，災害時の歯科支援の変遷と役割，平成30年度 九地連研究事業「要配慮者への災害時歯科医療支援者の育成と支援ネットワークの拡大」，2019年2月17日（日）9時45分～10時05分，九州医療専門学校（佐賀県鳥栖市）
11. 2019年02月
中久木康一：災害口腔医学研修会 講義 ，災害時保健医療支援の目的と位置づけ～アセスメントの考え方、クラスターアプローチとコーディネーション，平成30年度 九地連研究事業「要配慮者への災害時歯科医療支援者の育成と支援ネットワークの拡大」，2019年2月17日（日）11時55分～12時15分，九州医療専門学校（佐賀県鳥栖市）
12. 2019年02月
中久木康一：災害口腔医学研修会 講義 ，災害時保健医療体制と、歯科における体制づくり～地域防災計画と他職種の災害対応、それと連携した歯科の対応，平成30年度 九地連研究事業「要配慮者への災害時歯科医療支援者の育成と支援ネットワークの拡大」，2019年2月17日（日）16時25分～16時50分（25分），九州医療専門学校（佐賀県鳥栖市）
13. 2019年02月
中久木康一：歯科診療所で備えるべき災害対策，東京歯科保険医協会 第1回地域医療研究会，2019年2月20日（水）午後7時～9時，なかのZERO小ホール

14. 2019年02月
中久木康一：災害時の歯科保健医療救護における JMAT との連携～経験と課題～，平成30年度 大規模災害対策本部医療救護研修会，宮城県歯科医師会，平成31年2月25日（月）19時～21時，宮城県歯科医師会館 地下ホール
15. 2019年03月
中久木康一：口腔ケアで避難所生活の健口そして健康を！，平成30年度 第12回地域防災セミナー 「災害に強くなる知恵と技」 避難支援活動協力員養成講座，日本赤十字看護大学 地域連携・フロンティアセンター 武蔵野地域防災活動ネットワーク（COSMOS），平成31年3月16日（土）10:45～12:25，武蔵野市役所 西棟8階 811会議室
16. 2019年03月
中久木康一：「災害が起きても普通の生活を続けるために ～地域保健のBCP構築に向けて～，時の里で地域の皆様と一緒に学ぶ「時子屋」，平成31年3月19日（火）19時00分～20時00分，小規模多機能型居宅介護 時の里（鳥取県境港市）
17. 2019年03月
丸川恵理子： 成功する歯の移植－ TMDU 丸川恵理子の500症例－ 東京医科歯科大学歯科同窓会 C.D.E コース，2019.3.24
18. 2019年05月
中久木康一：災害時の歯科保健について～演習をやってみよう～，滋賀県歯科衛生士会 災害支援研修会，2019年5月24日（金）18:00～20:30，コラボしが21
19. 2019年05月
中久木康一：災害時の地域保健医療環境管理を「多職種で」考えよう！～避難所環境管理チーム（仮）として派遣されたとしたら？～，2019年榛原歯科医師会 災害歯科研修会，2019年5月25日14時00分～17時00分，榛原医師会館3F講堂
20. 2019年05月
中久木康一：災害があろうとも、歯科保健を提供し続ける責任を果たす，2019年度静岡県歯科衛生士会 第1回生涯研修「防災研修会」，2019年5月26日（日）13:00-16:30，静岡県産業経済会館・第1会議室
21. 2019年06月
中久木康一：歯科の災害に対する準備活動，特集：災害と地域医療 明日への備え，101（6）690—693，治療，2019年6月号
22. 2019年06月
中久木康一：災害歯科保健医療体制研修会伝達講習について，神奈川県歯科医師会 災害対策・警察歯科委員会，令和元年6月2日（日）午後1時00分～午後4時00分，神奈川県歯科医師会館 5F 501・502 研修室
23. 2019年07月
中久木康一：災害時の口腔ケアの実際と体制～今後の連携に向けて，日本栄養士会災害支援チーム東京（JDA-DAT/TOKYO）スタッフ育成・スキルアップ研修会，2019年7月7日（日）9時00分～10時30分，東京医科歯科大学 歯科棟南 演習室
24. 2019年07月
中久木康一：大規模災害時における歯科保健活動の実際，武蔵村山市2019年度歯科医療連携推進事業研修会，2019年7月24日（水）19時30分～21時00分，武蔵村山市立保健相談センター2階
25. 2019年07月
中久木康一：「災害時に行政の専門職に求められる動き」～初動時から1か月の理想的な動き～，第37回地域歯科保健研究会 後ゼミ in 秋田「災害対策 行政の歯科専門職としてすべきこと」，2019年7月28日（日）9時45分～9時55分，アキタ・スクエア
26. 2019年07月
丸川恵理子： 成功する歯の移植－ TMDU 丸川恵理子の500症例－ 東京医科歯科大学歯科同窓会 C.D.E コース，2019.7.7
27. 2019年08月
中久木康一：避難所等における歯科保健活動の調整，鳥根県災害歯科保健医療体制研修会，令和元年8月4日（日）10時35分～12時35分，鳥根県歯科医師会館 大会議室・（TV中継）鳥根県歯科医師会西部会館 研修室

28. 2019年08月
中久木康一：災害時の食べる連携に向けた検討会～多職種「食べる支援」の聞き取りシナリオをつくろう！～，日本災害時公衆衛生歯科研究会 災害マネジメント研修会，2019年8月17日，熊本県歯科医師会館3階
29. 2019年08月
中久木康一：食支援における歯科の活動，熊本大学病院災害医療教育研究センター 第1回多職種連携(Multi-disciplinary cooperation；MDC)セミナー，2019年8月18日(日)11:35-12:20，熊本大学病院 医学教育図書棟 3階 第1講義室
30. 2019年08月
中久木康一：災害時の歯科保健医療体制、その実際と課題，埼玉県歯科医師会 第1回 災害歯科保健医療体制研修会，2019年8月29日(木) 14時00分～16時30分，彩の国すこやかプラザ内
31. 2019年09月
中久木康一：備えて安心！ 歯科医院が取り組む防災・減災の手引き，月刊「デンタルハイジーン」特集冊子，2019年9月
32. 2019年09月
災害支援から地域連携づくりへ～熊本3年、女川8年～，新潟県歯科医師会「災害後の中長期的ケアに係る研修会」，2019年9月7日(土)14:55～16:25，新潟県歯科医師会館
33. 2019年09月
中久木康一：災害時における口腔ケア活動とは，山形県 災害時口腔ケア研修会，2019年9月9日(月)13:30～16:00，山形県立保健医療大学 第2講義室
34. 2019年09月
中久木康一：災害時における“食べる”問題と支援の必要性，令和元年度 江南保健所 地域歯科保健課題対応事業 災害時を想定した“食べる”をサポートする歯科口腔保健対策事業(第2回)，2019年9月14日(土) 10:00～11:00，江南保健所3階大会議室
35. 2019年09月
中久木康一：災害時の歯科衛生管理 DHUG を体験しよう，日本歯科衛生学会第14回学術大会，ワークショップ2，2019年9月14日(土)14:30～16:30，ウインクあいち1103会議室
36. 2019年09月
中久木康一：災害時の歯科支援のマネジメント～歯科口腔アセスメントの情報を、どう活かすのか～，日本災害時公衆衛生歯科研究会 災害マネジメント研修会，2019年9月14日(土)18:30～21:00，ウインクあいち1203号室
37. 2019年09月
中久木康一：被災市町村におけるコーディネート【講義・演習】，厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業「平成31年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」災害歯科保健医療体制研修会，2019年9月23日(日)9:30～12:40，歯科医師会館1階大会議室
38. 2019年09月
中久木康一：都道府県におけるコーディネート【講義・演習】，厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業「平成31年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」災害歯科保健医療体制研修会，2019年9月23日(日)13:30～16:40，歯科医師会館1階大会議室
39. 2019年09月
中久木康一：被災して困る、お口の事，令和元年度 西東京市歯科医師会市民向け講演会「防災と食」，2019年9月28日(土)14:00～16:30，コール田無 地下2階 多目的ホール
40. 2019年09月
中久木康一：歯科領域における災害対応概論，コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム 履修証明プログラム「災害マネジメント人材養成プログラム」災害歯科学，2019年9月29日 10:50-11:30，東北大学大学院歯学研究科 C1 セミナー室(臨床研究棟)
41. 2019年09月
中久木康一：災害歯科学実習，コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム 履修証明プログラム「災害マネジメント人材養成プログラム」災害歯科学，2019年9月29日 13:30-17:00，東北大学大学院歯学研究科 C1 セミナー室(臨床研究棟)

42. 2019年09月
丸川恵理子： 歯の移植どこまで行けるか．中野区歯科医師会（2019年9月18日、東京）
43. 2019年09月
丸川恵理子： テーマ「歯を失ったとき」：NHK，チョイス@病気になったとき，2019.9.7，2019.9.13，2019.12.21 放送
44. 2019年10月
中久木康一：公衆衛生における歯科保健を考えるー災害時の話題を中心にー，第78回 日本公衆衛生学会 自由集会，高知会館3階 平安（第5会場），2019年10月23日（水） 18:30～20:00
45. 2019年11月
中久木康一：被災市町村におけるコーディネート【講義・演習】，厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業「平成31年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」災害歯科保健医療体制研修会，2019年11月17日（日）9:30～12:40，歯科医師会館1階大会議室
46. 2019年11月
中久木康一：都道府県におけるコーディネート【講義・演習】，厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業「平成31年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」災害歯科保健医療体制研修会，2019年11月17日（日）13:30～16:40，歯科医師会館1階大会議室
47. 2019年11月
中久木康一：災害時にも、「食べる」を守る，令和元年度 江南保健所 地域歯科保健課題対応事業 災害時を想定した「食べる」をサポートする歯科口腔保健対策事業（第3回），2019年11月22日（金） 10:00～11:00，大口町健康文化センター1階多目的室
48. 2019年11月
中久木康一：多職種で「食べる」を守り 被災時の健康被害を減らそう，令和元年度 江南保健所 地域歯科保健課題対応事業 災害時を想定した「食べる」をサポートする歯科口腔保健対策事業（第4回），2019年11月22日（金） 13:00～14:00，大口町健康文化センター1階多目的室
49. 2019年11月
中久木康一：大災害時における障害者に対する歯科的支援の必要性と体制づくり，日本障害者歯科学会2019年度第2回認定医・認定歯科衛生士（障害者歯科）研修会，2019年11月22日（金） 18時05分～18時55分，じゅうろくプラザ ホール（岐阜市）
50. 2019年11月
中久木康一：口腔外科における、患者ファースト ～ミニマムインターベンションとスムーズな連携～，2019年榛原歯科医師会学会，2019年11月30日（土） 17:00～18:30，榛原医師会館 講堂
51. 2019年12月
中久木康一：災害時の避難所における歯科保健活動を体験するDHUG，令和元年度 ブロック別災害歯科保健歯科衛生士フォーラム（近畿ブロック），令和1年12月1日（日）9:15～12:00，京都テルサ 東館3階 D会議室
52. 2019年12月
中久木康一：災害時の歯科の役割，枚方市歯科医師会 災害歯科保健医療体制研修会，2019年12月1日（日）15:00～16:30，枚方市市民会館
53. 2019年12月
中久木康一：災害時において保健医療に求めること～災害時の歯科保健支援の立場から～，令和元年度 豊中市災害対策研修，2019年12月2日（月）9:45～11:30，豊中保健所 2階講堂
54. 2019年12月
中久木康一：災害時において保健医療に求めること～災害時の歯科保健支援の立場から～，令和元年度 豊中市災害時危機管理研修，2019年12月2日（月）13:30～15:15，豊中市医療保健センター3階
55. 2019年12月
中久木康一：DHUG(Disaster Dental Hygiene Unei Game) の活用，日本歯科衛生士会 令和元年度災害歯科保健歯科衛生士フォーラム，令和元年12月8日（日）12:30～15:00，フクラシア東京ステーション
56. 2019年12月
中久木康一：災害歯科保健医療体制伝達講習（講義・実習），神奈川県歯科医師会 令和元年度地域歯科医師会災害時対策実務担当者連絡協議会，令和元年12月12日（木）13時30分～18時00分，神奈川県歯科医師会館5F 501・502 研修室

57. 2019年12月
中久木康一：被災市町村におけるコーディネート【講義・演習】，厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業「平成31年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」災害歯科保健医療体制研修会，2019年12月15日（日）9:30～12:40，歯科医師会館1階大会議室
58. 2019年12月
中久木康一：都道府県におけるコーディネート【講義・演習】，厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業「平成31年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」災害歯科保健医療体制研修会，2019年12月15日（日）13:30～16:40，歯科医師会館1階大会議室
59. 2019年12月
中久木康一：「災害歯科保健医療概論」，岐阜県災害歯科保健医療体制研修会，令和元年12月22日（日）10:40～11:40，岐阜県歯科医師会館 4階第1会議室
60. 2019年12月
中久木康一：「実際の災害時を想定した机上訓練・グループワーク」，「過去の災害支援の経験より考える災害歯科保健医療体制のあり方」，岐阜県災害歯科保健医療体制研修会，令和元年12月22日（日）13:00～16:50，岐阜県歯科医師会館 4階第1会議室
61. 2019年12月
園田格：歯周病は万病のもと 健康長寿へ予防・治療
（2019年12月23日 日本経済新聞 朝刊 医療・健康欄）

[社会貢献活動]

1. 顎関節症治療について，読売新聞社，読売新聞，2019年03月20日
2. 丸川恵理子：テーマ「歯を失ったとき」：インタビュー撮影およびスタジオ収録，NHK，チョイス@病気になったとき，2019年07月23日 - 2019年08月19日
3. 周術期における口腔ケアの誤嚥性肺炎予防について，朝日新聞出版，週刊朝日，2019年12月24日